

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年01月17日

計画の名称	土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進（防災・安全）												
計画の期間	令和07年度～令和11年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	島根県												
計画の目標	土砂災害防止法に基づく、基礎調査推進により、土砂災害が発生した場合に住民等の生命・身体に著しい危害が生じるおそれがある土地の区域を土砂災害警戒区域等に指定することで住民に周知し、住民の生命と身体を守る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	690	A	690	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R7	中間目標値 R9	最終目標値 R11
1	土砂災害警戒区域等の2巡目基礎調査をR9年度までに完了させる。 土砂災害警戒区域等の2巡目基礎調査の実施箇所数 / 土砂災害警戒区域等総数	40%	100%	100%
2	土砂災害防止法によるソフト対策の推進のため、R11年度までに土砂災害警戒区域等の2巡目指定を完了させる。 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域の指定箇所数	32210箇所	34000箇所	36000箇所
3	基盤地図の更新を行いながら、土砂災害警戒区域等の3巡目調査を実施し、R11年度までに調査を20%進捗させる。 土砂災害警戒区域等の3巡目基礎調査の実施箇所数 / 土砂災害警戒区域等総数	0%	10%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R07	R08	R09	R10	R11			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
その他総合的な治水事業	A08-001	総合治水	一般	島根県	直接	島根県	基礎調査	-	斐伊川圏域総合流域防災事業	基礎調査	松江市、安来市、雲南市、奥出雲町、飯南町、出雲市						300	-	-
	A08-002	総合治水	一般	島根県	直接	島根県	基礎調査	-	江の川圏域総合流域防災事業	基礎調査	大田市、川本町、美郷町、邑南町、浜田市、江津市						180	-	-
	A08-003	総合治水	一般	島根県	直接	島根県	基礎調査	-	高津川圏域総合流域防災事業	基礎調査	益田市、津和野町、吉賀町						120	-	-
	A08-004	総合治水	一般	島根県	直接	島根県	基礎調査	-	隠岐圏域総合流域防災事業	基礎調査	隠岐の島町、西ノ島町、海士町、知夫村						90	-	-
											小計						690		
											合計						690		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	102				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	102				
前年度からの繰越額 (d)	78				
支払済額 (e)	102				
翌年度繰越額 (f)	78				
うち未契約繰越額 (g)	35				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	19.44				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	国の補正予算に関する契約 手続きが年度内に終了し な かったため				

(参考図面) 防災・安全

計画の名称 土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進

計画の期間 令和7年度 ~ 令和11年度

交付対象 島根県



# 事前評価チェックシート

計画の名称： 土砂災害防止法に基づく基礎調査の推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応（地域の課題と整備経過の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施に確実性）	○
III. 計画の実現可能性 住民の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○